

様式 2

先進地（現地）調査報告書

令和6年3月25日

玉名市議会

議長 江田 計司 様

氏 名 立川 信之

下記のとおり、先進地（現地）調査を行いましたので報告します。

調 査 議 員	中村慎吾、浜田繁次郎、田浦敏晴、立川信之、坂本公司、西川裕文、江田計司、作本幸男議員		
日 時	令和5年11月6日（月）午後3時15分～午後4時40分		
調 査 先	京都府宮津市役所	自動車使用に係る走行距離	km
調 査 事 項	市民と議会の懇談会について		
調査先面会者	宮津市議会 議会情報化委員会 委員長 久保浩 副委員長 宇都宮 綾		
概要及び所見	1 市民と議会の懇談会を始めるに至った経緯として、市民に議会への興味を持ってもらうために開始し、14名の議員が2つに分かれ、6箇所を受け持つ。 2 懇談会の頻度は、年2回以上で、令和4年度は「子育て世代の声を聴こう」「地域の困りごと」。令和5年度は「持続可能なまちづくり」を行なう。 玉名市で懇談会を行なう際に、いろいろな事が解り、有意義で参考となる研修であった。		

様式 2

先進地（現地）調査報告書

令和 6 年 3 月 2 5 日

玉名市議会

議 長 江田 計司 様

氏 名 立川 信之

下記のとおり、先進地（現地）調査を行いましたので報告します。

調 査 議 員	中村慎吾、浜田繁次郎、田浦敏晴、立川信之、坂本公司、 西川裕文、江田計司、作本幸男議員		
日 時	令和 5 年 1 1 月 7 日（火）午後 2 時 0 0 分～午後 3 時 3 0 分		
調 査 先	京都府南丹市役所	自動車使用に 係る走行距離	km
調 査 事 項	青空議会の取組について		
調査先面会者	南丹市市議会広報広聴委員会 委員長 平田聖治 副委員長 塩貝孝之 副委員長 山下秋則 委員 下間康広 委員 吉田尋子		
概要及び所見	なんたん未来会議、出前でおしゃべり青空会議、なんたん円卓会議と 3 つの事業を計画する。 開かれた議会の実現には、市民の声を聴くこととなり、コロナ禍で参加が少ないため、こちらから出向いて、意見交換し話しを伺う機会をつくる。 令和 5 年度からスタートし 3 回実施。これから参加者を増やすことが重要である。また、高校生との意見交換会で率直な意見やイメージを聴くことができ、当市に寄与していきたい。		

様式 2

先進地（現地）調査報告書

令和6年3月25日

玉名市議会

議長 江田 計司 様

氏 名 立川 信之

下記のとおり、先進地（現地）調査を行いましたので報告します。

調 査 議 員	中村慎吾、浜田繁次郎、田浦敏晴、立川信之、坂本公司、西川裕文、近松恵美子、作本幸男、中尾嘉男議員		
日 時	令和6年2月14日（水）午前9時00分～午前10時30分		
調 査 先	山口県萩市役所	自動車使用に係る走行距離	km
調 査 事 項	萩まちじゅう博物館の取組について		
調査先面会者	萩市商工観光部 次長 大槻洋二 商工観光部 まちじゅう博物館推進課 課長補佐 井上健助		
概要及び所見	萩市は、特色である文化財や自然環境などを「おたから」として、保存展示し、まち全体を屋根のない広い博物館とみなす「まちづくり」を市民と行政で行なっている。 平成17年3月に合併した時は人口約60,000人、現在は約43,000人と消滅可能都市に指定されている。 玉名市と同じ人口減少に苦しみ、NPOなど各種団体も高齢化が進んでおり、若い力が必要である。		